

1年

整数のたし算・ひき算

3つの数の計算（繰り上がり繰り下がりなし）

【ねらい】

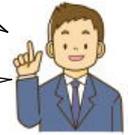
3口の数の加減混合の式の意味を理解し、その計算をすることができる。

課

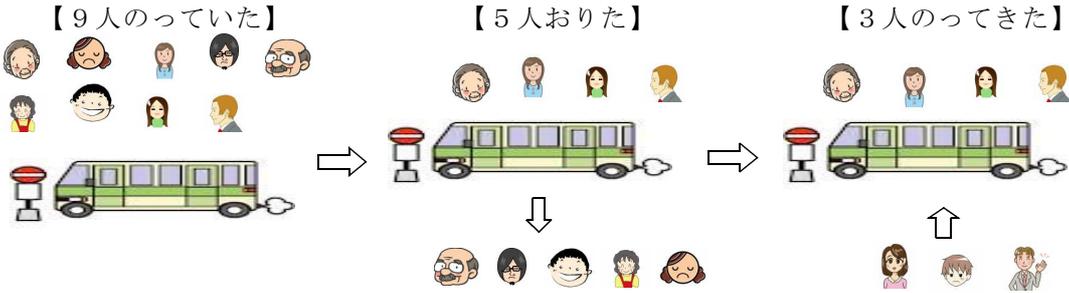
バスに 9人 のって いました。バスでい 5人 おりました。そして 3人 のってきました。バスには なん人 のって いますか。

どのようにして計算するのでしょうか。

どんな式にすればよいのでしょうか？



題



既  
の  
習  
事  
起  
項

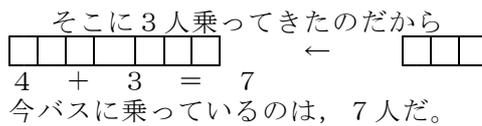
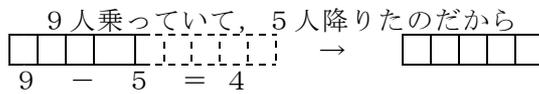
① 2つの式に分けて計算する。  
始めにたし算をして、その答えからひき算をする。

② 1つの式で計算することができる。  
3つの数のたし算やひき算の時のように1つの式で計算すればよい。

自  
力  
解  
決

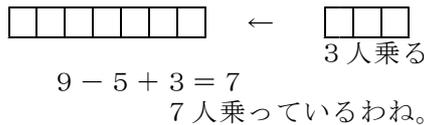
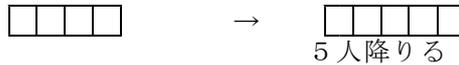


① 2つの式に分けて計算する。



② 1つの式で計算する。

9人乗っていて、5人降りて、3人乗ってきたのだから、1つの式に表すと



### 指導上の留意点

- 3つの絵を提示して、その絵から減少、増加となっている場面をとらえさせ、たし算とひき算が混じっていることを意識させる。
- 前時まで学習してきた3つの数の計算（増加、減少の場面）を想起させる。
- ブロックと式を連動させながら考えるようにさせる。

**1 自分の考えを発表する。**

- ① 2つの式に分けて計算する。
  - まず5人降りたのだからひき算をする。
  - その答えに乗ってきた3人を足す。
- ② 1つの式で計算する。
  - 3つの数のたし算やひき算と同じように1つの式で計算する。
  - 9人から5人を引き、その後乗ってきた3人をたせばよい。

**2 それぞれの考えについて話し合う。**

たし算とひき算が混じっても、1つの式で計算することができるのかな？



2つに分けて計算しても、1つの式で計算しても同じ答えになるわね。

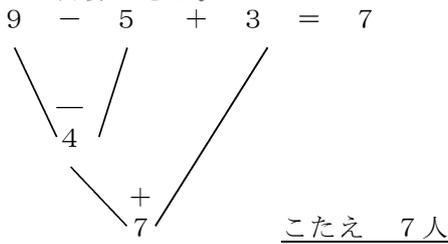


やっぱり、1つの式で計算すると簡単にできていいわ。



**3 計算の仕方をまとめる。**

3つの数の計算は、たし算、ひき算が混じっていても、1つの式で計算できる。



**○ 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)**

- ・ たし算とひき算が混じっていても、1つの式で計算することができる。
- ・ 3つの数の計算でも、左から順に計算する。

●時系列で2つの式を立てる子どももいると思われる。その計算方法も大切に扱いつつ、話し合いの中で、1つの式で計算する良さに気付かせていく。

●たし算とひき算が混じっていても、3つの数の計算を1つの式に表して計算できること、その際、左側から順に計算することを確かめる。

●練習問題の中に10を作る場面の問題も扱い、10を作る良さを感じ取らせておく。繰り下がりのあるひき算の素地的経験となる。